

3年ぶりの大花火大会

第76回

あつぎ鮎まつり

厚木の夏の風物詩「あつぎ鮎まつり」が帰ってきます。
感染症対策をしながら楽しみましょう。

☎観光振興課 ☎225-2820

※感染症拡大などの状況によっては中止となる場合があります。

8月6・7日



詳しくはこちら

大花火大会

3年ぶりに開催する迫力ある花火を楽しみませんか。

日時 8月6日 19時～

場所 相模川三川合流点

あつぎ 元気Wave
7/1～CATVで放送

有料観覧席を販売

7月1日10時からセブンイレブンで販売。席の種類や金額などは市観光協会HPに掲載します。

小学生鮎つかみどり 申し込み制

厚木の名産・アユを捕まえ、夏の思い出をつくりませんか。

日時 8月7日 10時30分～11時10分

場所 相模川三川合流点

定員 小学生500人

費用 無料

市HPまたは往復ハガキに参加者氏名、〒住所、学年、保護者氏名、電話番号を書き、7月15日(必着)までに〒243-8511商業にぎわい課 ☎225-2840へ。抽選。



詳しくはこちら



「みんなの花火」の募金を受け付け

募金は花火大会のフィナーレを飾るスターマインの費用に充てられます。皆さんで盛大な花火を打ち上げませんか。

■1万円以上

《場所》観光振興課、厚木商工会議所、市観光協会

●1万円未満

《場所》■に加え、公民館、本厚木駅・東丹沢七沢観光案内所、市内郵便局

《期間》いずれも7月1～31日

自然歳時記

●チョウトンボ●
トンボ科

湿地や池などに生息する。市レッドデータブックで絶滅危惧種に選定され、まれに見掛ける。名の由来はチョウのようにひらひら飛ぶことから。体長40mm前後/自然が残る谷戸で見つけた。写真・文/吉田文雄



風に吹かれて、どこからともなく濃い藍色のチョウが飛んで来た。全体は濃紺で前羽の先端部は透明、後羽は幅広く羽の付け根が透明のチョウトンボだ。光が当たると青紫色に輝き、その美しさに夏の暑さを忘れて見とれてしまう。子どもたちにもぜひ見せてあげたいものだ。

十数年前は市内各所の湿地でもよく見られたが今は少ない。生息環境の悪化や開発行為、外来種のザリガニの影響、農薬汚染、むやみな採集などのさまざまな原因がある。

そんなことを考えていたら、急に大空へ舞い上がって行った。真昼の夢のようで辺りは静かになった。

厚木市の人口
(6月1日現在)

世帯数 10万2941世帯(前月比308世帯増)



人口 22万3991人(前月比197人増) 男11万5302人・女10万8689人